

和泉市就学前こどもの保護者対象調査票

認証コード
XXXX

参考資料 3

《回答にあたってのお願い》

※回答方法は、この調査票に直接ご記入いただく方法と、WEB調査でご回答いただく方法があります。いずれかの方法でご回答ください。

※特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。

※調査票は、お子さんの保護者の方がご記入ください。

※この調査票は、0歳から令和6年4月に小学校に入学されるお子さんあてに送付しています。

※一部の設問で、保育所、幼稚園、認定こども園などの利用意向など、小学校入学前のお子さんを想定しているものについては、令和6年4月に小学校入学されるお子さんの保護者の方は、入学前(3月まで)の状況についてお答えください。

※本調査の他に、小学生の保護者の方を対象に「和泉市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」(小学生用)も並行して実施しています。両方の調査票を受け取られた方は、可能な限り、両方の調査票にご回答をお願いします。

※調査票は統計目的以外には絶対に使用しません。

※この調査の対象者は、令和6年3月21日現在で和泉市に住民票がある方から無作為抽出しております。和泉市外に転出されている場合は、ご回答いただかなくてかまいません。お手数ですが、調査票の処分をお願いします。

郵送でご回答いただく場合…

※ご記入が済みましたら、お手数ですが、調査票のみを同封の返信用封筒に入れて、回答期日までにご投函ください。(切手は不要です)

WEB調査でご回答いただく場合…

※パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスしていただき、画面の指示に従ってご回答ください。なお、回答の際にはパケット通信料がかかりますので、ご承知の上ご協力ください。

- 調査専用画面 URL: <https://www2.tokyotobs-entry.jp/osaka-izumi-kodomo>
- 調査専用画面に入るためには、認証コードが必要です。このページの最上部に記載されている認証コードを入力して、調査専用画面に入ってください。
- 認証コードは、回答者を特定するためのものではありません。



令和6年4月19日(金)までに ご回答ください。

不明な点は、下記までお問い合わせください

○お問い合わせ先

和泉市 子育て健康部 子育て支援室 こども政策担当

〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号

電話 0725-99-8135 (受付時間:月曜日～金曜日(祝祭日を除く)9:00～17:15)

ファクシミリ 0725-44-3844 e-mail koseisaku@city.osaka-izumi.lg.jp

あて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1. あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

西暦()年()月生まれ

問2. お子さんの人数は何人ですか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番小さいお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの人数()人 一番小さいお子さんの生年月 西暦()年()月生まれ

問3. あて名のお子さんから見て、この調査にご回答いただく方はどなたですか。(1つだけ○)

1. お母さん 2. お父さん 3. 祖父 4. 祖母 5. その他(具体的に)

問4. この調査にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つだけ○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5. あて名のお子さんから見て、きょうだい以外の同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お母さん 2. お父さん 3. 祖父 4. 祖母 5. その他(具体的に)

問6. あなたのご家庭では、子育ての役割をどのように担っていますか。「6.両親以外の家族」を選択する場合は、()内の該当するものに○をしてください。「その他」「家族以外」の場合は、具体的にお答えください。(1つだけ○)

- | | |
|--|------------------------|
| 1. ほとんどお母さんが担っている | 2. ほとんどお父さんが担っている |
| 3. 両親が平等に分担している | 4. お母さんが中心でお父さんも手伝っている |
| 5. お父さんが中心でお母さんも手伝っている | |
| 6. 両親以外の家族→(祖父 祖母 あて名のお子さんのきょうだい その他(具体的に)) | |
| 7. 家族以外(具体的に) | |

問7. あなたは和泉市に住んでどのくらいになりますか。(1つだけ○)

1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満 4. 20年以上

問8. お住いの小学校区はどこですか。わからない場合は「22. わからない」に町名をご記入ください。(1つだけ○)

- | | | | |
|----------|----------------|-------------|--------------|
| 1. 池上 | 2. 幸 | 3. 信太 | 4. 鶴山台南 |
| 5. 鶴山台北 | 6. 国府 | 7. 和気 | 8. 伯太 |
| 9. 黒鳥 | 10. 芦部 | 11. 北池田 | 12. 北松尾 |
| 13. 緑ヶ丘 | 14. いぶき野 | 15. 南池田 | 16. 南松尾・はつが野 |
| 17. 光明台南 | 18. 光明台北 | 19. 青葉・はつが野 | 20. 横山 |
| 21. 南横山 | 22. わからない(町名) | | |

あて名のお子さんのお母さん、お父さんの就労状況についておうかがいします。

問9. お母さん、お父さんの現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。

お母さん、お父さんそれぞれについて、お答えください。ひとり親家庭の場合は、お母さん、またはお父さんのみお答えください。(1つだけ○)

※保護者が父母でない場合は、主にお子さんをみていらっしゃる方についてお答えください。

	(1)お母さん	(2)お父さん
1. フルタイム※で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいい、パート・アルバイト等はそれ以外の就労のことをいいます。自営業や家業、家族従事者、内職の場合は、就労日数や就労時間の実態に応じて「フルタイム」あるいは「パート・アルバイト等」をお選びください。

問10. 問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

就労日数・時間等(休業中の方は、休業に入る前の状況)をお答え下さい。時間は24時間制でお答えください。

	(1)お母さん	(2)お父さん
1週あたりの平均就労日数	() 日	() 日
1日あたりの平均就労時間	() 時間	() 時間
家を出る時間	() 時() 分	() 時() 分
帰宅時間	() 時() 分	() 時() 分

※就労日数や就労時間、家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は午後の場合20時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。

問11. 問9で「3.」または「4.」に○をつけたパート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(1つだけ○)

	(1)お母さん	(2)お父さん
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

働きたいという希望はありますか。また、枠内に具体的な数字を入れてください。(1つだけ○)

お母さんの妊娠時の状況と希望のこども数についておうかがいします。

1. 離職した ⇒問 13-1へ

2. 継続的に働いていた(転職も含む)

3. 出産1年前にすでに働いていなかった

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
4. 配偶者の育児・家事への協力が得られれば、継続して就労していた
5. 働くことに家族や親族の理解が得られれば、継続して就労していた
6. 制度や環境に関係なく、自発的にやめた
7. その他（具体的に

1. よくあった 2. 時々あった 3. ほとんどなかった 4. なかった

1. つわりがひどくて家事等が大変だった	2. 産後のご自身の健康状態がよくなかった
3. 職場の体制上、産休や育休が取りにくかった	4. 上のこどもの世話
5. 生まれたこどもの世話についての知識が不十分	6. 退院後、実家の援助が受けられなかった
7. 配偶者が家事・育児の分担をしてくれなかった	8. 健診に連れていくこと
9. その他(具体的に)	10. 特に困ったことはなかった

問16. 現在のお子さんを含めて、最終的に希望されているお子さんの人数は何人ですか。

現在のお子さんを含めた最終的に希望されているお子さんの人数()人

問17. お子さんが3人以上、もしくは双子や三つ子の方におうかがいします。該当しない方は問 18 へお進みください。
どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。
最も有効と思われるもの、2番目に有効と思われるもの、それぞれに○をつけてください。

最も有効と思われるもの(1つだけ○)	2番目に有効と思われるもの(1つだけ○)
1. 育児用品(紙おむつ、2人乗せベビーカーなど)への経済的支援	1. 育児用品(紙おむつ、2人乗せベビーカーなど)への経済的支援
2. 外出時のタクシー利用への支援	2. 外出時のタクシー利用への支援
3. 家事・育児等への訪問サービス支援	3. 家事・育児等への訪問サービス支援
4. 同じ環境にあるお母さんやお父さんとの交流	4. 同じ環境にあるお母さんやお父さんとの交流
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援	5. 多子・多胎育児経験者による相談支援
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援	6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援
7. 理由を問わずこどもを一時的に預かってくれるサービス	7. 理由を問わずこどもを一時的に預かってくれるサービス
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み	8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み
9. その他(具体的に)	9.その他(具体的に)

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問18. ふだん、あて名のお子さんの面倒を見てもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急時や用事の時にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的にこどもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急時や用事の時にこどもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問19. 家族にあて名のお子さん以外であなたが介護している方はいますか(例:祖父母の介護等)。(1つだけ○)

1. いる
2. いない

問20. 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。
(1つだけ○)

1. いる/ある ⇒問 20-1 へ
2. いない/ない ⇒問 21 へ

問 20-1 問 20 で「1. いる/ある」に○をつけた方におうかがいします。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親せきや家族	2. 友人・知人	3. 近所の人
4. 地域子育て支援センターやエンゼルハウスなどの子育て支援施設	5. 保育所	
6. 幼稚園	7. 認定こども園	
8. 市役所や保健センター、保健所などの相談窓口		
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員	10. かかりつけの医師	
11. 携帯電話やインターネットの交流サイト		
12. キンダーカウンセラー(子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等)		
13. スマイルサポーター(私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員)		
14. その他(具体的に)		

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についておうかがいします。



※ここでいう定期的な教育・保育事業とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 21・1 に示した施設やサービスが含まれます。

問21. あて名のお子さんは現在、平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などのこどもを預かる施設やサービスを「定期的」に利用されていますか。(1 つだけ○)

1. 利用している	⇒問 21-1～3 へ	2. 利用していない	⇒問 21-4 へ
-----------	-------------	------------	-----------

問 21-1 問 21 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

あて名のお子さんは、現在どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用しているものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園(通常の就園時間だけ利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して定期的に利用)
3. 認可保育園(法令による基準を満たし、府の認可を受けた保育所)
4. 認定こども園(法令による基準を満たし、施設の中に保育所と幼稚園がある施設)
5. 小規模保育事業所(法令による基準を満たし、市の認可を受けた、定員が概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育事業(法令による基準を満たし、市の認可を受けた、保育士などがその自宅等でこどもを預かるサービス)
7. 事業所内保育事業(法令による基準を満たし、市の認可を受けた、会社や病院が主に従業員用にこどもを預かるサービス)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. 企業主導型保育事業(一定の基準を満たすものとして内閣府が助成を行う、企業などが主に従業員のために設置する保育施設。一般の方(地域枠)も入所可能な場合あり。)
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどが自宅を訪問してこどもを見てくれるサービス)
11. その他の認可外保育施設(9と10以外の認可外保育施設)
12. ファミリー・サポート・センター(研修を修了した会員が登録し、こどもを預けたり預かったりする事業)
13. その他(具体的に)

問 21-2 問 21 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

現在利用されている保育所や幼稚園などの施設はどこにありますか。もっとも利用の多いものと 2 番目に利用の多いものの番号の番号を記入の上、その施設の所在地や現在の利用状況、希望する利用時間等をご記入ください。時間は必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

	問 21-1で○をつけた利用事業で 最も利用の多いもの	問 21-1で○をつけた利用事業で 2 番目に利用の多いもの
問 21-1の番号	()	()
所在地	1. 和泉市内 2. 和泉市外(市町村)	1. 和泉市内 2. 和泉市外(市町村)
現在の利用状況	1週あたり ()日 1日あたり ()時間 ()時()分～ ()時()分まで	1週あたり ()日 1日あたり ()時間 ()時()分～ ()時()分まで
希望する利用時間等	週あたり()日 1日あたり()時間 ()時()分～ ()時()分まで	週あたり()日 1日あたり()時間 ()時()分～ ()時()分まで

問 21-3 問 21 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用しているのは、どのような理由ですか。
(あてはまるもの3つまで○)

1. 集団生活の中でルールを守ることが身に付けさせるため	2. 集団で遊び学ぶことを経験させるため
3. 基本的な生活のリズムを獲得させるため	4. こどもの教育や発達のため
5. 小学校入学の準備のため	6. 保護者が働いている
7. 保護者が働く予定である、または仕事を探している	
8. 保護者が、ご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている	
9. 保護者に病気や障がいがある	10. 保護者が学生である
11. その他 (具体的に)	

問 21-4 問 21 で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していないのは、どのような理由ですか。
(あてはまるもの3つまで○)

1. ご自身や配偶者がお子さんの世話をしているため、利用する必要がない	
2. ご自身や配偶者の親、親せきの人がみている	3. 近所の人や友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない	5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	
7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所がない	
8. こどもがまだ小さいため ⇒ _____歳くらいになったら利用しようと考えている	
9. その他(具体的に)	

問22. **すべての方におうかがいします。**

現在、幼稚園や保育園、認定こども園などを利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園(通常の就園時間だけ利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して定期的に利用)
3. 認可保育園(法令による基準を満たし、府の認可を受けた保育所)
4. 認定こども園(法令による基準を満たし、施設の中に保育所と幼稚園がある施設)
5. 小規模保育事業所(法令による基準を満たし、市の認可を受けた、定員が概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育事業(法令による基準を満たし、市の認可を受けた、保育士などがその自宅等でこどもを預かるサービス)
7. 事業所内保育事業(法令による基準を満たし、市の認可を受けた、会社や病院が主に従業員用にこどもを預かるサービス)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. 企業主導型保育事業(一定の基準を満たすものとして内閣府が助成を行う、企業などが主に従業員のために設置する保育施設。一般の方(地域枠)も入所可能な場合あり。)
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどが自宅を訪問してこどもを見てくれるサービス)
11. その他の認可外保育施設(9と10以外の認可外保育施設)
12. ファミリー・サポート・センター(研修を修了した会員が登録し、こどもを預けたり預かったりする事業)
13. その他(具体的に)

問 22-1 問 22 で○をつけた施設やサービスのうち、もっとも利用したいものと 2 番目に利用したいと思う施設やサービスの番号を記入の上、その場所についてお答えください。市外の場合は市町村名もご記入ください。

もっとも利用したい施設やサービスの番号 ()	1. 和泉市内 2. 和泉市外(市町村名)
2 番目に利用したい施設やサービスの番号 ()	1. 和泉市内 2. 和泉市外(市町村名)

問 22-2 問 22 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○をつけた方におうかがいします。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1 つだけ○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

あて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜・休日や長期休暇中の定期的な利用希望についておうかがいします。

問23. あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は利用したい時間帯を、24時間制(例:18時)で()内にご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

希望日	利用意向(1つだけ○)	利用したい時間帯
(1)土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい }	()時()分~ ()時()分まで
(2)日曜・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい }	()時()分~ ()時()分まで

問 23-1 問 23 の(1)あるいは(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方におうかがいします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュ目的
5. その他(具体的に)	

問24. あて名のお子さんが現在、「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

該当しない方は問 25 へお進みください。

夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制(例:18時)で()内にご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

希望日	利用意向(1つだけ○)	利用したい時間帯
夏休み・冬休みなど 長期休暇中	1. すでに利用している 2. 利用する必要はない 3. ほぼ毎日利用したい 4. 週に数日利用したい }	()時()分~ ()時()分まで

問 24-1 問 24 で、「4. 週に数日利用したい」に○をつけた方におうかがいします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュ目的
5. その他(具体的に)	

**あて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や
宿泊を伴う一時預かりなどの利用についておうかがいします。**

問25. あなたは、ご自身や配偶者の親の通院、不定期の仕事、リフレッシュなどを理由として、こどもを預かるサービスを不定期に利用しましたか(幼稚園や保育所などの定期的な利用やこどもが病気の時の保育施設などの利用は除きます)。利用したことがある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり (理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業)	()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	()日
3. ファミリー・サポート・センター (研修を修了した会員が登録し、こどもを預けたり預かったりする事業)	()日
4. トワイライトステイ(仕事等の理由により、児童養護施設等でこどもを午後6時から午後10時の間に預かる事業)	()日
5. ベビーシッター	()日
6. その他(具体的に)	()日
7. 利用していない	

問26. あなたは、ご自身や配偶者の通院、不定期な仕事、リフレッシュなどを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施している「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてどちらかの番号に、利用理由について、あてはまる記号すべてに○をつけ、必要な日数を()内に数字でご記入ください(利用したい日数の目的別の日数とその合計を枠内に数字でご記入ください)。
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望の有無	利用理由	日数(年間)
1. 利用したい	ア. 買い物、こども(きょうだいを含む)や親の習い事、リフレッシュ目的	()日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、こどもや親の通院 等	()日
	ウ. 不定期の就労	()日
	エ. その他(具体的に)	()日
	⇒問 26-1へ	計()日
2. 利用する必要はない	⇒問 27 へ	

問 26-1 問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。

問 26 の理由でお子さんを預ける場合、次のどの子育て支援サービスが望ましいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○) なお、サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所などの大規模施設でこどもをみてるサービス
2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設でこどもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などでこどもをみてるサービス
4. その他(具体的に) |
|--|

問27. あなたは、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事を理由として、1年間に何泊ぐらい短期入所生活支援事業（ショートステイ）を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてどちらかの番号に、利用理由については、あてはまる記号すべてに○をつけ、必要な泊数を（ ）内に数字でご記入ください（利用したい目的別の日数と合計を数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望の有無	利用理由	日数(年間)
1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	()日
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	()日
	ウ. 保護者や家族の病気	()日
	エ. その他(具体的に)	()日
		計()日
2. 利用する必要はない		

問28. お子さんを幼稚園や保育所などの施設に預ける場合、お子さんにとってどのくらいの時間が適切と考えられますか。(1つだけ○)

1. 4時間まで	2. 6時間まで	3. 8時間まで	4. 10時間まで	5. 12時間まで
----------	----------	----------	-----------	-----------

(平日の教育・保育を利用する方のみ)
あて名のお子さんの病気の時の対応についておうかがいします。

問29. 問21で平日の定期的な教育・保育の事業を「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1つだけ○)

1. あった ⇒問29-1へ	2. なかった ⇒問30へ
----------------	---------------

問29-1 問29で「1. あった」に○をつけた方におうかがいします。

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などを休んだ場合、この1年間にどのような対応をされましたか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1年間の対処方法	日数	
1. お父さんが休んだ	()日	⇒問29-2へ
2. お母さんが休んだ	()日	
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にこどもをみてもらった(同居している場合も含む)	()日	⇒問30へ
4. 働いていない保護者がこどもをみた	()日	
5. 病児保育※を利用した	()日	
6. ベビーシッターを利用した	()日	
7. ファミリー・サポート・センター※を利用した	()日	
8. 仕方なくこどもだけで留守番をさせた	()日	
9. その他(具体的に)	()日	

※病児保育とは、保育所等に通所中の児童(小学3年生まで)が病気やけがのため、集団保育が困難な時期、一時的にその児童の保育及び看護を行う事業です。

※ファミリー・サポート・センターとは、研修を修了した会員が登録し、こどもを預けたり預かったりする事業です。

問 29-2 問 29-1で「ア. お父さんが休んだ」または「イ. お母さんが休んだ」に○をつけた方におうかがいします。

その時に、「病児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。いずれか 1 つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児のための事業所等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | |
|------------------|-------|-----------|
| 1. 病児保育施設等を利用したい | ⇒()日 | ⇒問 29-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない | | ⇒問 29-4 へ |

問 29-3 問 29-2で「1」(利用したい)に○をつけた方におうかがいします。

利用する場合、次のいずれのサービスが望ましいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所などに併設した施設でこどもをみてるサービス |
| 2. 小児科に併設した施設でこどもをみてるサービス |
| 3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などでこどもをみてるサービス |
| 4. 民間事業者などが自宅を訪問し、こどもをみてるサービス |
| 5. その他(具体的に) |

問 29-4 問 29-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におうかがいします。

利用したいとは思わない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 病気のこどもを家族以外の人にみてもらうのは不安である |
| 2. 病気のこどもは家族がみるべきである |
| 3. サービスの質に不安がある |
| 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない |
| 5. 利用料がかかる、高い |
| 6. 利用料や利用方法がわからない |
| 7. 保護者が仕事を休んで対応できるため |
| 8. その他(具体的に) |
| 9. 特に理由はない |

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況等についておうかがいします。

問30. あて名のお子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりすることができる子育て支援センターや子育てサークルなどを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)
また、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

1. いずみ・エンゼルハウス(現在、市では鶴山台・府中・和泉中央・青葉台の4か所で実施)
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
2. 子育て支援センター(現在、市では芦部保育園内・クレアール保育園内・さいわいこども園内・ひかり GreenWell 内・横山きのみこども園内の5か所で実施)
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
3. 地域子育てサークル(地域の子育ての自主グループなどが開催)
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
4. 幼稚園の園庭開放・育児教室
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
5. 保育所の園庭開放・育児教室
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
6. いずみエンゼルハウスや子育て支援センターなどを知らなかった
7. いずみエンゼルハウスや子育て支援センターなどを知っているが、利用していない

問30-1 問30のような地域の子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいと思いませんか。(1つだけ○)
また、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問30-2 問30-1で「1. 利用したい」あるいは「2. 今後利用日数を増やしたい」に○をつけた方におうかがいします。
⇒該当しない方は問31へお進みください。

地域の子育て支援事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。(3つまで○)
なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供 | 2. 子育てに関する相談・援助 |
| 3. 地域の子育て関連情報の提供 | 4. 子育てに関する講習 |
| 5. 地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば) | 6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談 |
| 7. さまざまな世代との交流の場の提供 | 8. 家庭への訪問支援 |
| 9. その他(具体的に |) |

問31. 平日(月曜日～金曜日)に幼稚園や保育所、認定こども園などの子どもを預かる施設やサービスを定期的に利用されていない方のうち、お子さんが0～2歳の方におうかがいします。

国が検討している「こども誰でも通園制度(仮称)※」が創設された場合、月に10時間まで利用可能だとすれば、利用したいと思いますか。(1つだけ○)

なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 月1回利用したい
2. 月2回定期的に利用したい
3. 毎週1回定期的に利用したい
4. 曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲で自由に利用したい
5. 利用したいと思わない

※国の方針では、2026年4月から、月に一定時間までの利用可能枠の中で、就労しているかいないかを問わず、時間単位等で保育所等で定期的に預かる、柔軟に利用できる新たな制度「こども誰でも通園制度(仮称)」が創設される予定です。利用対象者は、0歳6か月から満3歳未満で保育所等に通っていないこどもを想定しています。

問31-1 問31で「2.月2回定期的に利用したい」「3.毎週1回定期的に利用したい」を選んだ方は、利用したい時間帯を24時間で記入してください。

()時から()時	※ 月10時間の範囲で記入してください。月2回の場合、1日5時間、毎週1回の場合、1日2時間30分までの利用が上限です。
------------	--

あて名のお子さんが5歳以上の方に 小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

⇒あて名のお子さんが5歳未満の方は問35へお進みください。

問32. あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選択された場合には、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず24時間制(例:18時)でご記入ください。



※放課後児童クラブ(学童保育)とは、保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、支援員のもと、こどもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。和泉市では仲よしクラブといい、現在、小学校及び義務教育学校19校にも2クラスがあり、平日及び土曜日に開設しています。

※放課後等デイサービスとは、障がいのある児童に放課後や夏休み等の長期休暇中に居場所とともに、生活能力向上のための指導や訓練などを継続的に提供するものです。

低学年の時に過ごさせたい場所	希望日数(週あたり)
1. 自宅	週()日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週()日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4. 放課後児童クラブ※(学童保育)	週()日くらい 下校時から()時まで
5. 放課後等デイサービス※	週()日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週()日くらい
7. その他(公園など)	週()日くらい

問33. あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選択された場合には、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず24時間制(例:18時)でご記入ください。

高学年の時に過ごさせたい場所	希望日数(週あたり)
1. 自宅	週()日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週()日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4. 放課後児童クラブ※(学童保育)	週()日くらい 下校時から()時まで
5. 放課後等デイサービス※	週()日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週()日くらい
7. その他(公園など)	週()日くらい

問34. 問32 または問33 で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方におうかがいします。

該当しない方は問35へお進みください。

「放課後児童クラブ(学童保育)」を利用したい曜日等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

小学校低学年(1～3年生)	1. 平日	2. 土曜日	3. 日曜・祝日	4. 長期休み
小学校高学年(4～6年生)	1. 平日	2. 土曜日	3. 日曜・祝日	4. 長期休み

問34-1 放課後児童クラブ(学童保育)の利用時間中に、どのような活動を行ってほしいと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 学習活動(宿題など)の援助	2. 遊び
3. スポーツ	4. 絵画・工作
5. 料理・食育	6. プログラミング
7. その他(具体的に)	8. 現在のままでいい(特に希望しない)

すべての方に仕事と子育ての両立支援についておうかがいします。

問35. あて名のお子さんが生まれた時、お母さん、お父さんのいずれか、もしくは両方が育児休業を取りましたか。

お母さん、お父さんそれぞれについて、あてはまる番号1つだけ○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。複数回取得の場合は、最近の場合についてお答えください。

また、取得していない場合は、理由もお答えください。

お母さん		お父さん	
1. 働いていなかった	⇒問 36 へ	1. 働いていなかった	⇒問 36 へ
2. 育児休業を取った(今取っている)	⇒問 35-1 へ	2. 育児休業を取った(今取っている)	⇒問 35-1 へ
⇒取得期間()日		⇒取得期間()日	
3. 育児休業を取らずに働いた		3. 育児休業を取らずに働いた	
⇒その理由(下から番号を選択)		⇒その理由(下から番号を選択)	
()		()	
4. 育児休業を取らずに離職した		4. 育児休業を取らずに離職した	
⇒その理由(下から番号を選択)		⇒その理由(下から番号を選択)	
()		()	

取得していない理由を下から選んで番号を上記入ください。(いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児制度を利用した
9. 配偶者が無職である、祖父母などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取れることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取れることを知らなかった
15. その他(具体的に)

問 35-1 問 35 でお母さんまたはお父さんが「2. 育児休業を取った(今取っている)」に○をつけた方に
おうかがいします。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つだけ○)

お母さん		お父さん	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問35-2 へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問35-2 へ
2. 現在も育児休業中である	⇒問35-3 へ	2. 現在も育児休業中である	⇒問35-3 へ
3. 育児休業中に離職した	⇒問36 へ	3. 育児休業中に離職した	⇒問36 へ

問 35-2 問 35-1でお母さんまたはお父さんが「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。

- (1) 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間にかかわらず、何歳何か月の時まで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

お母さん	お父さん
実際の取得期間()歳()か月	実際の取得期間()歳()か月
希望の取得期間()歳()か月	希望の取得期間()歳()か月

- (2) 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月の時まで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

お母さん	お父さん
希望の取得期間()歳()か月	希望の取得期間()歳()か月

問 35-3 問 35-1でお母さんまたはお父さんが「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方におうかがいします。
あて名のお子さんが1歳になった時に必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1つだけ○)

お母さん	お父さん
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問36. あなたは、「仕事と生活の調和」、あるいは「ワーク・ライフ・バランス」という言葉について、これまで知っていましたか。(1つだけ○)

1. 言葉を知っており内容も詳しく知っている	2. 言葉を知っており内容も少しは知っている
3. 言葉を聞いたことはあるが内容はよく知らない	4. 知らない

問37. 生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)やプライベートの生活時間」の何を優先しますか。《現実》と《理想》のそれぞれについて、お答えください。(もっとも優先するもの1つだけ○)

《現実》	《理想》
1. 仕事時間を優先	1. 仕事時間を優先
2. 家事(育児)時間を優先	2. 家事(育児)時間を優先
3. プライベート時間を優先	3. プライベート時間を優先
4. その他(具体的に)	4. その他(具体的に)

あて名のお子さんの生活状況についておうかがいします。

問38. すべての方におうかがいします。あて名のお子さんの生活習慣についておうかがいします。

(1) 朝ごはんを食べますか。(1つだけ○)

1. 毎日食べる	2. 食べる日の方が多い
3. 食べない日のほうが多い	4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。(1つだけ○)

1. する	2. しない
-------	--------

(3) 平日、テレビ・スマートフォン(ゲームを含む)を1日平均、何時間みますか。(1つだけ○)

1. 1時間未満	2. 1時間以上2時間未満
3. 2時間以上4時間未満	4. 4時間以上6時間未満
5. 6時間以上	

(4) 夜寝る時間は何時ですか。(1つだけ○)

1. 20時半より前	2. 20時半～21時
3. 21時～21時半	4. 21時半～22時
5. 22時～23時	6. 23時以降

問39. 乳幼児健診でこどもの発達について、何らかの指摘を受けたことがありますか。また、「1. ある」に○をつけた方は、「指摘を受けた後の対応」であてはまるものすべてに○をつけてください。

指摘の有無	指摘を受けた後の対応
1. ある	1. 保健センター・保健福祉センター(発達相談など)を利用した
	2. ふたば幼児教室(親子教室など)を利用した
	3. 病院(発達検査)を受診した
	4. 通所サービス(児童発達支援事業所など)を利用した
	5. 相談機関や通所サービスを利用せず、経過を観察している
	6. どうしてよいかわからず何もしていない
	7. その他(具体的に)
2. ない	

問40. あて名のお子さんは障がい者手帳等を所持していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体障がい者手帳	2. 療育手帳
3. 精神障がい者保健福祉手帳	4. 障がい福祉サービス受給者証
5. 持っていない	

子育てに関する経済的なことについておうかがいします。

問41. あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。

概ね1年の間でお考えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 食費を切りつめた	2. 電気・ガス・水道を止められた
3. 医療機関を受診できなかった	4. 国民健康保険料の支払いが滞ったことがある
5. 国民年金の支払いが滞ったことがある	6. 金融機関などに借金をしたことがある
7. クレジットカードの利用が停止になったことがある	8. 新しい衣服・靴を買うのを控えた
9. 新聞や雑誌を買うのを控えた	10. スマートフォンへの切替・利用を断念した
11. 冠婚葬祭のつきあいを控えた	12. 生活の見通しがたなくて不安になったことがある
13. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした	14. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞ったことがある
15. 家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある	16. 趣味やレジャーの出費を控えた
17. 冷暖房の使用を控えた	18. 友人・知人との外食を控えた
19. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した	20. 理髪店・美容院に行く回数を減らした
21. こども部屋が欲しかったがつくれなかった	22. 1～21の項目には、どれもあてはまらない

問42. あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。(1つだけ○)

1. 中学校	2. 高校
3. 大学・短期大学	4. 大学院
5. 留学	6. 専門学校・高等専門学校
7. 考えたことがない	8. わからない

問43. お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(1つだけ○)

1. 貯蓄をしている	2. 貯蓄をしたいが、できていない	3. 貯蓄をするつもりはない
------------	-------------------	----------------

子育てに対して感じることについておうかがいします。

問44. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境はどこだと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育所	5. 認定こども園
6. その他(具体的に)				

問45. お住いの近くで日常的にちょっとしたこどもの世話や世間話をする人はいますか。(1つだけ○)

1. いる	2. いない
-------	--------

問46. 子育てを楽しんでいることが多いですか。つらいと感じることが多いですか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることが多い | 2. 楽しいと感じること、つらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることが多い | 4. わからない |
| 5. その他(具体的に |) |

問47. 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

(1) こどもに関することの悩み

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. こどもとの接し方に自信が持てないこと | 4. こどもと過ごす時間が十分取れないこと |
| 5. こどもとの教育に関すること | 6. こどもの友達づきあいに関すること |
| 7. こどもの集団生活への適応に関すること | 8. こどもの登所・登園拒否や不登校など |
| 9. その他(具体的に |) 10. 特にない |

(2) ご自身に関することの悩み

- | | |
|---|---|
| 1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと | |
| 2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと | |
| 3. 子育てが大変なことをご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと | |
| 4. ご自身の子育てについてご自身や配偶者の親、親せき近隣の人、職場など周りのみる目が気になること | |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと | |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと | |
| 7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと | |
| 8. 様々なストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと | |
| 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと | |
| 10. 子育てにかかる出費がかさむこと | |
| 11. 住居が狭いこと | |
| 12. その他(具体的に |) |
| 13. 特にない | |

問48. ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------|---------|
| 1. 感じる | 2. 感じない |
|--------|---------|

問 48-1 問 48 で感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰に支えてほしいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------------------------|-------------------|---|
| 1. 近所の人 | 2. 同じ世代のこどもを持つ保護者 | |
| 3. 民生委員・児童委員、自治会、こども会などの地域団体の人 | | |
| 4. 地域活動を行っている NPO などの人 | | |
| 5. 幼稚園、保育所、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員 | | |
| 6. 市役所の職員 | 7. その他(具体的に |) |

こどもの権利についておうかがいします。

問49. あなたは、『こどもの権利』を知っていますか。(1つだけ○)

- | | | |
|----------------|-----------------------|-----------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は知っているが内容は知らなかった | 3. 知らなかった |
|----------------|-----------------------|-----------|

※『こどもの権利』とは「こどもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ②育つ権利…教育が受けられる。持っている能力を伸ばす。
- ③守られる権利…虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④参加する権利…自分の意見を自由に言える。

問50. こどもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。(特に大切と思うもの4つまでに○)

1. 差別されないこと	2. こどもが知りたいことを隠さないこと
3. 暴力や言葉で傷つけないこと	4. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
5. 自分の考えを自由に言えること	6. 人と違う自分らしさが認められること
7. 自分の秘密が守られること	8. 自分のことは自分で決められること
9. 自由な時間をもつこと	10. 自由な呼びかけでグループを作り集まれること
11. 保護者から世話をされること(食事、洗濯他)	12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられる

問51. あなたは、子育てをしていて、こどもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識したことはありますか。(1つだけ○)

- | | | | |
|-----------|-------------|-------------|----------------|
| 1. 常にしている | 2. ときどきしている | 3. あまりしていない | 4. まったくしたことがない |
|-----------|-------------|-------------|----------------|

子育て環境や支援制度に関しておうかがいします。

問52. 子育てに関する情報の入手は、現在どのような方法で行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 隣近所の人・友人・知人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所・幼稚園・学校 |
| 5. 市役所や市の機関 | 6. 市の広報やパンフレット |
| 7. テレビ・ラジオ・新聞 | 8. 市のホームページ |
| 9. いずみメール※ | 10. インターネット |
| 11. 子育て雑誌・育児書 | 12. その他の雑誌 |
| 13. 市の子育て応援アプリ | 14. その他(具体的に) |
| 15. 情報の入手先がない | 16. どこで入手すればよいかかわからない |

※いずみメールとは、子育てに関するイベント・届出(手続き)・保育(一時預かりなど)・子育て教室情報など和泉市からの様々なお知らせをメールで配信するサービスのことです。

問53. 次の事業で①知っているもの、②これまでに利用したことがあるもの、③今後利用したいと思うものをそれぞれお答えください。(あてはまるものすべてに○)

事業名 (1～17の事業について、①認知状況、②利用状況、 ③利用意向について、あてはまる事業 の番号すべてに○をつけてください。)	①認知状況	②利用状況	③利用意向
	知っている ものに○	これまでに 利用したことが あるものに○	今後利用したい ものに○
1. 育児教室、親子教室	1	1	1
2. 保健センターの講習会や訪問、発達育児相談等の 母子保健サービス	2	2	2
3. 保健センターの妊婦教室(両親教室)	3	3	3
4. 産後ケア事業	4	4	4
5. 家庭教育に関する学級・講座	5	5	5
6. 保育所や幼稚園の園庭開放	6	6	6
7. 青少年センター	7	7	7
8. 子育ての相談窓口	8	8	8
9. 市が発行する子育て応援ガイドブック	9	9	9
10. 育児支援家庭訪問事業	10	10	10
11. 教育相談	11	11	11
12. 一時預かり事業	12	12	12
13. 夜間保育事業	13	13	13
14. 要支援児保育	14	14	14
15. 児童発達支援センター	15	15	15
16. ふたば幼児教室	16	16	16
17. 子育てサークル	17	17	17

問54. 和泉市の子育て環境や支援への満足度は、5段階評価だと何点くらいですか。(1つだけ○)

満足度が低い ← 2 3 4 → 満足度が高い

1 2 3 4 5

問55. 和泉市の子育て環境や支援に関して、評価できる点、もっと充実してほしい点はどのようなことがありますか。

(1) 和泉市の子育て環境や支援に関して、評価できる点(あてはまるものすべてに○)

1. こどもの遊び場	2. 子育てに関する情報提供
3. 子育てに関する相談体制	4. 保育所の整備
5. 幼稚園の整備	6. 認定こども園の整備
7. 日中の一時的な預かり保育	8. 幼稚園における預かり保育
9. 短時間勤務に対する保育	10. 放課後児童クラブ(学童保育)の整備
11. 子育てサークル活動への支援	12. 親子が参加できる身近な場や機会
13. 親子が楽しめる観劇、音楽会などの文化事業	14. 図書館などの文化施設の整備
15. 子育てに配慮された公共施設の整備	16. 地域の人たちによるこども食堂や学習支援などの 子育て支援活動
17. 交通事故の危険防止対策	18. 防犯・防災面での安全対策
19. こどもがかかりやすい医療体制の整備	20. 障がいのあるこどもへの子育て支援
21. 企業と連携した仕事と子育ての両立支援	22. 子育て世帯への経済的な支援
23. 親が子育てについて学ぶ機会	
24. その他(具体的に	)
25. 特にない	

(2) 和泉市の子育て環境や支援に関して、もっと充実してほしい点(あてはまるものすべてに○)

1. こどもの遊び場	2. 子育てに関する情報提供
3. 子育てに関する相談体制	4. 保育所の整備
5. 幼稚園の整備	6. 認定こども園の整備
7. 日中の一時的な預かり保育	8. 幼稚園における預かり保育
9. 短時間勤務に対する保育	10. 放課後児童クラブ(学童保育)の整備
11. 子育てサークル活動への支援	12. 親子が参加できる身近な場や機会
13. 親子が楽しめる観劇、音楽会などの文化事業	14. 図書館などの文化施設の整備
15. 子育てに配慮された公共施設の整備	16. 地域の人たちによるこども食堂や学習支援などの 子育て支援活動
17. 交通事故の危険防止対策	18. 防犯・防災面での安全対策
19. こどもがかかりやすい医療体制の整備	20. 障がいのあるこどもへの子育て支援
21. 企業と連携した仕事と子育ての両立支援	22. 子育て世帯への経済的な支援
23. 親が子育てについて学ぶ機会	24. 子育て世帯への家事支援
25. その他(具体的に	)
26. 特にない	

■お子さんの教育・保育に対する要望や子育て支援について、身近な人、市役所の職員などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご意見などがありましたら、お書きください。

**調査にご協力いただきましてありがとうございました。
切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れて、
ポストに投函してください。**